

他市区のリサイクル事業の取り組み等について

自治体名	多摩市	西東京市	鎌倉市	中野区	練馬区
人口（25.4.1現在）	145,950人	197,447人	173,660人	312,303人	709,609人
世帯（25.4.1現在）	67,092世帯	91,371世帯	73,271世帯	186,904世帯	345,379世帯
ごみ量（23年度）	24,979t	27,921t	26,521t	63,882t	140,605t
資源量（23年度）	11,447t	16,993t	21,314t	23,996t	45,279t
リサイクル率（23年度）	31.4%	37.8%	44.6%	27.3%	24.4%
家庭ごみ有料化	平成20年4月	平成20年1月			

出典：環境省「一般廃棄物処理実態調査結果(平成23年度実績)」から抜粋

ごみ量、資源量...家庭系のごみや資源のみで、事業系の持込ごみや資源は含めていない。資源量については、焼却灰からのエコセメントやスラグは含めていない。

リサイクル率...資源量 / ごみ量 + 資源量（すべて家庭系のみ）

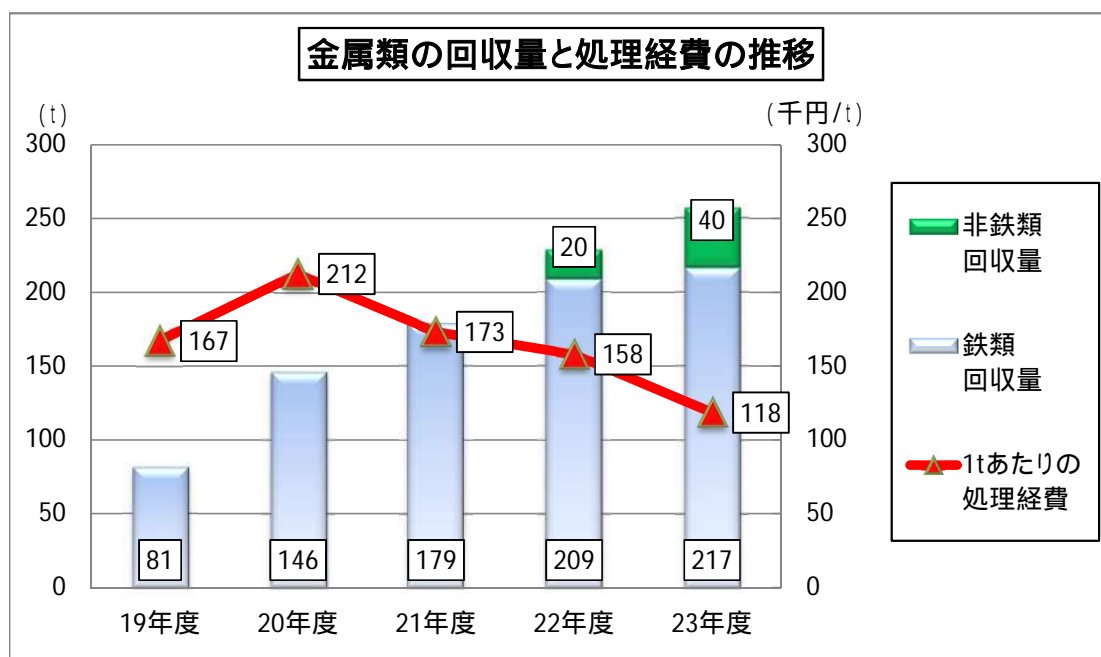
1 小型家電・金属類の回収（多摩市）

事業開始	平成25年4月1日	
目的・事業概要	資源の有効利用を図り、一層のごみ減量と最終処分場の長期活用、さらには「環境負荷の少ない循環型のまち多摩の構築」を目指して、燃やせないごみではなく、「資源」として無料回収を開始した。	
対象品目	小型家電	生活家電、小型電気製品、情報・通信機器 ・大きさが60cm以下、重量が5kg未満で、コンセントまたは電池で稼働する電気製品。 ・家電リサイクル法対象品目およびパソコンリサイクル対象品目は対象外。
	金属類	・長さがおおむね60cm以下、重量が5kg未満で主に金属でできた製品。
回収日	回収日は地域により、第1・3水曜日または第2・4水曜日の月2回（ステーション回収）。	
排出方法	中身の見える透明か半透明の袋に入れ、「多摩市」と明記または貼紙して排出する。	
収集運搬費用	2,500万円～3,000万円程度と試算。 可燃物等収集運搬業務委託経費の中で実施している。	
売却単価	19.1円/kg 排出量3,364kg・64,250円（25.4.9実績）	

2 金属類の回収（西東京市）

区分	鉄類	非鉄類
事業開始	平成19年10月1日	平成22年9月1日
対象品目	なべ、やかん、フライパン、ホーロー鍋、スプーン、傘、金属製のキャップ、王冠などの金属製品。	
回収日	回収日は地域により、月1回水曜日に回収（4週に1回）。	
排出方法	回収日の午前8時30分までにそのまま資源物集積所の「かご」に排出する（ステーション回収）。	

		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
回収量（t）	鉄類	81	146	179	209	217
	非鉄類				20	40
歳入（千円）	鉄類	2,257	2,807	2,221	3,380	3,351
	非鉄類				2,392	4,686
歳出（千円）		1,579	33,821	33,219	36,284	38,490
1tあたりの処理経費（千円/t）		167	212	173	158	118



3 生ごみ処理機購入費助成（鎌倉市）

開始年度		平成3年度
助成額		<ul style="list-style-type: none"> ・電動型は購入額の75%助成、非電動型は90%助成、上限額はそれぞれ40,000円 ・1世帯につき電動型1台、非電動型2台まで
助成実績	23年度	件数 : 568台 助成額 : 12,145,300円
	24年度	件数 : 534台 助成額 : 12,167,300円 平成24年7月17日から、非電動型生ごみ処理機の一部を市役所の窓口で販売する直接販売制度を開始。（市民は、市販価格の1割程度で購入可能） 件数 : 370台 助成額 : 4,161,500円
助成額の見直し		<ul style="list-style-type: none"> ・3年度（当初） 電動型・非電動型とも上限5,000円 ・7年度 電動型のみ上限を30,000円 ・9年度 電動・非電動型とも上限を40,000円
助成制度の周知方法		主に広報紙、ホームページで周知。イベントへの出展、スーパーマーケット前のキャンペーン（年数回）。
助成した方へのアンケート実施方法		23年度に生ごみ処理機購入費助成制度申請者に対し、申請時と購入後3か月を経過した時点でアンケートを実施。

電動型

「乾燥型」・・・ヒーター等の熱源や風で生ごみの水分を蒸発させて乾燥し、約1/7に減容させる。

「バイオ型」・・・基材と生ごみを混ぜて微生物の働きで生ごみを水と炭酸ガスに分解し、約1/10に減容させる。

非電動型

「コンポスト型（屋外型）」・・・庭に一部埋めて設置し、土の中の微生物により生ごみを分解し堆肥化する。

「バケツ型（屋内型）」・・・生ごみに発酵資材を振りかけ、密閉したバケツの中で生ごみが発酵し堆肥化する。

4 集団回収（中野区）

平成19年4月から古紙について行政回収から集団回収に移行している。

回収量（t）		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
集団回収	新聞	5,706	7,268	8,761	8,086	7,422	7,023	6,648
	雑誌・雑紙	2,899	4,252	5,643	5,668	5,485	5,303	5,291
	段ボール	1,752	2,694	3,661	3,823	3,819	3,703	3,835
	計	10,357	14,214	18,065	17,577	16,726	16,029	15,774
行政回収		6,137	3,212	0	0	0	0	0
合計		16,494	17,426	18,065	17,577	16,726	16,029	15,774

【参考】

練馬区の古紙回収量の推移

回収量（t）	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
集団回収	8,779	9,108	9,154	8,913	8,508	9,373	10,315
行政回収	21,600	24,834	22,634	19,052	19,673	18,830	17,943
合計	30,379	33,941	31,788	27,965	28,181	28,202	28,257

練馬区の集団回収と行政回収の経費について（23年度）

【集団回収】

品目	回収量（t）	歳出(千円)		歳入（千円）	1tあたりの処理経費（千円/t）	参考:22年度1tあたりの処理経費（千円/t）
		集団回収	支援経費			
合計	10,977	77,088			7.0	7.3
内訳	びん	2				
	缶	169				
	紙パック	19				
	古紙	10,296				
	古布	491				

【行政回収】

品目	回収量（t）	歳出		歳入（千円）	差引経費（千円）	1tあたりの処理経費（千円/t）	参考:22年度1tあたりの処理経費（千円/t）
		収集運搬（千円）	中間処理（千円）				
合計	26,062	785,919	225,856	234,142	777,633	29.8	30.5
内訳	びん	5,424	129,849	625	466,420	61.7	61.1
	缶	2,139	45,365	81,874			
	紙パック	79	3,825	397	313,183	17.5	17.4
	古紙	17,863	403,347	144,234			
	古布	557	5,042	0	7,012	1,970	3.5